

製・販・管一体で推進

業界初! 社内 AED インストラクター養成と全社員講習がスタート 秋以降販売物件全てに AED 設置と入居者への講習システムを準備

伊藤忠都市開発株式会社
伊藤忠ハウジング株式会社
伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

マンションデベロッパー・伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、代表取締役社長/辻村 茂)、販売会社・伊藤忠ハウジング株式会社(東京都港区、代表取締役社長/目下 茂)、管理会社・伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社(東京都中央区、代表取締役社長/新納 清栄)は、様々な機関で AED(自動対外式除細動器)が設置される環境下、日常生活において社員が躊躇無く AED を作動できることを目指し、製・販・管 3 社一体となって、社員全員の AED 講習受講を、8月28日(火)から開始いたしました。

そして、秋以降に販売する新築マンション全てに AED を設置し、マンション管理員を含めた入居者の使用方法習得に向けて、社内にてインストラクターを養成していきます。

今回の AED への取り組みは、社会貢献活動の一環でもあり、製造部門に携わる都市開発の提唱で昨年より準備をすすめてまいりました。まず、今年2月、生活の場をサポートする管理会社・アーバンコミュニティ社員が、兵庫県医師会認定 AED インストラクター資格を取得したことで、社内受講環境を整備しました。

今後は、各社 AED の社内設置完了に伴い、8月28日より本格的に講習がスタートし、年内には社長を含め全員の受講完了を目指します。そして、9月16日(日)には、将来的な AED 講習会の拡充を考慮し、3社で約25名が参加するインストラクター養成講座を、日本における AED 第一人者・河村剛史先生(医学博士/循環器専門医)を迎えて、10時~17時(実質6時間)まで行います。

3社がインストラクターを養成することで、新築マンション竣工後における入居者への AED 講習会を随時実施し、一般の方々が倒れた人を助ける、当然のことを躊躇無く行える環境を、地域の安心・安全活動として根付かせていきたいと考えます。

尚、伊藤忠都市開発では、本年11月に販売予定の「(仮称)本郷4丁目プロジェクト」マンションギャラリーへの AED 設置を第一号として、今後各物件への設置を拡大。各エリアにおいて AED の存在を少しでも身近に感じて頂き、一般の方に対する啓蒙活動の一助となるよう尽力して参ります。